

# ASF(アフリカ豚熱)、FMD(口蹄疫)等の防疫対策の徹底を！

- 本年5月に中国でFMDの発生が確認されたほか、アジア及びヨーロッパではASFが継続的に発生し、特にアジアでは本年7月にベトナムの豚、韓国の野生いのししにおいて発生が確認されています。
  - 現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止の措置により、人・モノの移動が減少している状況ではありますが、海外ではASFやFMDが継続して発生し、依然としてこれらの疾病の侵入リスクにさらされています。
- 引き続き、飼養衛生管理の徹底等により、万全の発生予防対策をお願いします。

## 飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

- \* 衛生管理区域への病原体の持ち込みの防止の再徹底
  - ・ 衛生管理区域や畜舎への関係者以外の立入りや不要なものの持ち込みを制限しましょう。
  - ・ 立ち入る場合や物を持ち込む場合は、病原体を持ち込まないよう衣服や長靴の交換、人・物・車の消毒を徹底しましょう。
  - ・ 野鳥、ねずみなどの野生動物の侵入防止対策を徹底しましょう。(防鳥ネットや防護柵の設置、畜舎の隙間修繕等)
- \* 毎日の健康観察、早期発見及び早期通報の徹底
  - ・ 異常を発見した時には、直ちに家畜保健衛生所に連絡してください。
- \* 発生地域への渡航の自粛

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。